

平成28年度地域健康力アップ推進事業モデル事業  
『沖縄県カラダいいことプロジェクト』  
実施クラブ募集要項

1) 事業名

平成28年度地域健康力アップ推進事業

2) 事業期間

契約提携の日から平成29年3月末まで。

3) 事業の目的

沖縄県では、県民がスポーツに親しみながら健康の維持・増進が図られる生涯スポーツの推進や競技スポーツにおけるトップアスリートの育成、県民がスポーツに触れる機会の創出を図るとともに、地域振興にも寄与するスポーツコンベンションを推進することにより、スポーツアイランド沖縄を実現することとしています。

一方、都市化や生活の利便性向上等に伴う運動不足による体力低下や生活習慣病等が懸念される中、沖縄県の平均寿命は、男性30位、女性3位に転落、「330ショック」と呼ばれ、各方面に危機感が広がっています。

以上を受け、本事業は、健康長寿沖縄の復活に向けたさまざまな取り組みが展開される中、地域密着型の総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という）を活用した運動実践教室やスポーツイベント等の開催を通して、地域住民が自らスポーツに参加し、健康意識を高める機会の創出を図ることで、地域健康力の向上を図ることを目的としています。

4) 主催および連絡先

主 催／沖縄県

連絡先／平成28年度沖縄県地域健康力アップ推進事業

『沖縄県カラダいいことプロジェクト』事務局（有限会社アイディー・ブランド内）

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-2-22 前幸ビル301

担当：喜納・中曾根・宮田

E-mail：okiken28@idb-aaa.co.jp

フリーダイヤル 0120-557675 FAX. 098-941-3973

※ 携帯電話・PHS・IP電話からは下記へおかけください。

**TEL. 098-869-1180**

※ お問い合わせについては、担当者が不在の場合への対応や正確性を期すために極力メールでお願いします。メールがご利用できない場合はFAXにてお願いします。

5) モデル事業の募集

本事業は、以下の二種になります。

I 健康運動教室事業

II 交流イベント事業

## 6) モデル事業の内容

プログラムの基本的な考え方として、以下の内容をふまえた内容構成をお願いします。

- スポーツを活かした、魅力的なプログラム。
- 健康行動変容を促す要素が組み込まれたプログラム。(※別紙参照)
- 楽しさや感動があり、興味を引き出すプログラム。
- 地域の資源(自然、素材、文化、芸能、人材等)とスポーツを活かしたプログラム
- 定量的指標の備わる健康プログラム(信頼性があるプログラム)
- 事業終了後も継続的な取組みができる、スポーツを活かしたプログラム
- 地域住民との接触機会を増やすため、同地域内の企業・団体に訪問して実施可能なスポーツを活かした『出張教室』プログラム。 ※テーマA対象。選択制
- スポーツとの接触機会が少ない層へトライアル意識を訴求できるプログラム。
- 『かっこよくなりたい!』『美しくなりたい!』と思える、ファッション性とスポーツを融合させたプログラム。

### I 健康運動教室事業

①教室の開催：3つの分野にわけて、それぞれのテーマに則した教室を開催していただきます。

- A エクササイズ系：ストレッチや筋力アップに特化し、スポーツ初心者やシニア層でもできるプログラム内容とします。
- B スポーツ&レクリエーション系：気軽にトライできるスポーツやレジャーレクリエーションを通して、健康への気づきや行動の変化を促す内容とします。
- C ファミリースポーツウェルネス系：家族単位での参加を前提とし、家族で共通のプログラムを共有することで健康に対する意識向上を図る内容とします。

	テーマ	対象	プログラム例	人数	期間と頻度	委託予定額
A	エクササイズ系 ※出張教室含む	スポーツ初心者やシニア層など。特別な道具がなくても気軽にできること。	体幹強化エクササイズ、ダンスエクササイズ等	30名程度	約5カ月の内、 週1回× 12週程度	100万円～ 120万円(税込)程度
B	スポーツ& レクリエーション系	気軽にスポーツやレジャーレクリエーションを楽しみたい層。	世界遺産カロリーウォーク、大人のリトミック、琉舞フィットネス等	トータル 30名程度	約5カ月の内、 週1回× 12週程度	100万円～ 120万円(税込)程度
C	ファミリースポーツ ウェルネス系	ファミリーの参加を原則とする。(パパママ、親子など)	親子で楽しむスタンプラリーウォーキング、家族対抗ラリー等	トータル 30名程度	約5カ月の内、 週1回× 12週程度	100万円～ 120万円(税込)程度

※プログラム内容が、本事業の目的やテーマ、対象をふまえたものであれば自由に企画してください。継続性・達成率・満足感への配慮をお願いします。

※「健康運動教室事業」は、後に記載する体力測定の実施を義務とします。

※テーマ A エクササイズ系にて、スポーツクラブ側から出向く出張教室型プログラムでの提案も可能です。その場合、同地域内の4企業・団体での開催とします。期間と頻度はスポーツクラブでの開催と同等の内容とし、クラブからの指導者による現地訪問は初回・中間・最終の最低3回以上を原則とし、合計12回以上とします。(別紙参照)

※教室参加者間の仲間作りを促進するため、各クラブにおいて工夫をした「仲間づくりプログラム」を付加します。プログラムの内容は、今後、総合型クラブが会員確保や会員のコミュニケーション向上のために活用していくことができるものとします。

②参加者の募集：各プログラムの参加者として概ね30名を目標として募集してください。

なお、本教室の参加者は過年度(H26・H27)の地域健康力アップ推進事業において実施した教室参加者と可能な限り重複しないようお願いいたします。

(できるだけ多くの方に体験していただくためです)

③指導者の手配・養成：プログラム内容に則した資格を得た方が指導にあたる必要があります。

以下のいずれかにより指導者の確保をお願いします。

ア) 事業アドバイザーへクラブから依頼をお願いします。

イ) 事業期間内に開催する指導者向け講習会への参加をお願いします。

ウ) 仲間作りプログラムについては、各クラブがすでに有しているノウハウに加え、県内他クラブと協力して研究・開発していただくものとします。

④効果の測定：参加者について以下の内容で必ず記録をとってください。

なお、新たに体組成や血圧等の測定器が必要な場合には、本事業の中で支出計上することが可能です。但し、3万円以上のものについては購入できないため、レンタル等で確保してください。

また、事務局と協議の上、参加者にアンケートを実施していただきます。設問内容については、今後協議して決めていきます。

<定量測定> ※毎回測定を実施してください。

項目	初回	期間中	最終	内容
身体測定	○		○	体重、腹囲、血圧、体脂肪率、骨格筋率、骨密度
体力測定	○	○	○	閉眼片足立ち、脚筋力、長座体前屈、上体おこし
活動量評価	○		○	
ロコモ度テスト	○		○	

<定性測定> ※アンケート形式

項目	初回	期間中	最終	内容
行動変容ステージ評価	○		○	運動行動の準備段階を表した5段階モデルから選択
個人目標達成度調査	○		○	
心理アセスメント	○		○	
プログラム満足度調査	○		○	
QOL調査	○		○	

健康科学に基づく定量的評価と、心理的・情緒的価値の定性的評価により総合的にプログラム効果評価を実施します。

⑤資料等の購入：各プログラムにおいて教本が必要なケースが生じる場合がございます。

プログラム採択後、事務局との調整をお願い致します。

⑥各種会議等への出席

ア) ワーキンググループ (WG) 会議への出席

健康運動教室を実施するクラブに事務局が指定する関係者を交えた WG 会議を開催します。担当クラブは、この会議への出席を義務とします。

概ね8月～12月の間に3～4回程度の開催を予定しています。開催日や日時については、協議の上、調整します。

イ) 報告会への参加

事業の中間期 (10月頃) と終了時 (3月頃) に、成果報告会の開催を予定しています。本事業を担当したクラブは、報告会への参加を義務とします。

ウ) その他会議への参加

上記のほか、必要に応じて講習会を開催することがありますので、担当クラブは参加をお願いします。

なお、上記の各種会議等への出席に要する費用は、本事業の予算に計上することができます。

エ) 実施報告書の作成

健康運動教室の実施報告書の作成をお願い致します。作成に際しては事務局と調整を行います。なお、実施報告書には経費の支出について証明する資料が必要となります。報告様式は事務局から提供します。担当クラブは、本事業で支出した全ての経費の領収証もしくは支払い証明書を保管し、写しを提出することが必須となります。

II 交流イベント事業

①交流イベントの企画と実施

交流イベント事業では、以下に示す D・E のいずれかを実施していただきます。なお、D の全国クラブ交流会については事業の性質から県内複数クラブが協力して実施することが望ましいと考えます。

但し、複数クラブで応募された場合にも、再委託先として主管クラブを決めていただき、管クラブにおいて責任をもって事業管理、経理、報告等を行っていただくことが必要です。

	事業名	内容	時期	委託予定額
D	全国クラブ交流会	健康長寿および交流プログラムに関する研究・情報交換およびクラブ間の交流を目的として、全国の総合型クラブを対象とした交流会を開催。	9月～12月での開催	600万円 (税込) 程度以下
E	交流イベント・プログラム開発	運動習慣の無い、もしくは少ない方でも参加しやすい・参加したくなるプログラム (イベント) を開発し、試行します。	9月～12月での開催	100万円 (税込) 程度以下

D : 全国クラブ交流会の開催

本事業の実施成果をもとに、健康長寿および仲間づくりプログラムに関して全国の総合型クラブと情報交換・ノウハウの共有を図ることを目的として、全国クラブ交流会を開催していただきます。同時に県内クラブと全国クラブの交流機会とします。

具体的には、体力増進系・スポーツ&レクリエーション系のプログラム、仲間作りプログラムなどに取り組む全国の総合型クラブに呼びかけ、本事業における取り組みの成果報告、情報交換を図ります。

また、クラブ運営者のみならずクラブ会員にもご参加いただき、冬季においても暖かく過ごしやすい本県の特性を活かして、県内の総合型クラブが開催するプログラムを楽しむスポーツクラブツーリズムを試行していただきます。ここには県内各クラブの会員等も参加し、全国のスポーツクラブ会員と交流を楽しんでいただきます。

\*スポーツクラブツーリズム：来訪者は単にスポーツを楽しむだけではなく、ホスト役の総合型クラブとの交流なども楽しめることから、スポーツクラブツーリズムとしました。

## E：交流イベント・プログラムの開発

運動習慣のない、もしくは少ない県民が関心を持ち、運動やスポーツをやってみたい、続けたいと思えるようなきっかけとなるプログラムやイベントを開発し、事業期間中に試行事業の実施をお願いします。

既存のプログラム改良や、プロモーションツールの充実を図ることなども対象とします。

クラブ会員や地域住民が参加したり、国内外からの旅行者向けのオプションツアーの1つとして提供できるようなプログラムが望まれます。

例えば、沖縄の地理を活かしながら「インセンティブ」要素の入ったビーチウォーキングや、運動強度の指標「メッツ (METs)」やカロリー表記による世界遺産ウォークなど、運動+αの楽しさが感じられると、働き盛り世代やファミリーでも参加しやすいと考えられます。

美しい海や亜熱帯ならではの自然、琉球時代の息吹を感じる街並など、沖縄にしかない、沖縄ならではの自然環境や地域資源を活かしたプログラムを、地域のクラブ会員がホストとなって指導をしたり、案内をしたりすることで参加のハードルを下げながら楽しさを高めていくことがポイントとなります。

### ②広報と参加者の募集

試行する際には、クラブで創意工夫をしながらイベントの実施をPRし、参加者の募集をしてください。

但し、Dと併せて実施する場合には、広報を単独で行う必要はありません。

### ③イベントの実施効果の測定

イベント実施の効果について測定するため、参加者へのアンケート調査をお願いします。

調査内容については事務局と協議の上、設定してください。

## 7) 委託内容

1 クラブあたり A・B・C・D・E のいずれか1つもしくは2つ、もしくは全ての事業を委託します。

- A 「エクササイズ系」健康運動教室
- B 「スポーツ&レクリエーション系」健康運動教室
- C 「ファミリースポーツウェルネス系」健康運動教室
- D 全国クラブ交流会

## E 交流イベント・プログラム開発

※Dについては、周辺の複数クラブとの合同による申込みも受け付けます。

但し、その場合でも契約上の代表クラブを決めて申込みください。

## 8) 応募資格

平成28年6月時点で沖縄県広域スポーツセンターが認知している県内の総合型スポーツクラブで、前項の

7) 委託内容を実施する意欲と、事業費を管理する能力を有している団体。

## 9) 委託予定額とクラブ数

### ①健康運動教室事業

総額600万円(税込)以内で、4～6クラブの実施を目安とします。

#### A 「エクササイズ系」健康運動教室

1教室(クラブ) 100万円～120万円(税込)程度 1～2団体程度

#### B 「スポーツ&レクリエーション系」健康運動教室

1教室(クラブ) 100万円～120万円(税込)程度 1～2団体程度

#### C 「ファミリースポーツウェルネス系」健康運動教室

1教室(クラブ) 100万円～120万円(税込)程度 1～2団体程度

### ②交流イベント事業

総額900万円(税込)以内とします。

#### D 全国クラブ交流会

1事業 600万円(税込)程度以下 1団体

#### E 交流イベント・プログラム開発

1事業 100万円(税込)程度以下 2～3団体程度

## 10) 委託費の支払いについて

有限会社アイディー・ブランドからの委託業務となりますので、先に委託金額を確定して注文書と請け書を取り交わします。

### I 清算払い

事業の完了後、提出された報告書の内容が適正であると認められたときに委託費の額を確定し、受託クラブに委託費を支払います。

### II 中間払い

契約時の要望により、中間段階で進捗状況に応じた支払いをすることができます。

## 11) 報告会・説明会セミナーの開催

以下の内容で報告会・説明会セミナーを開催します。昨年度実施クラブの報告やパネルディスカッションなど、

プログラム考案に役立つ内容となります。本事業への参加を希望するクラブはできる限り参加してください。

(セミナーへの参加は応募への必須要件ではありません)

その際、**6月21日(火) 17時までに、【別紙2】参加申込書**を指定のメールまたはFAXにて提出してください。当日のセミナーへの参加が難しく、事業内容の詳細を知りたいクラブは、下記の相談窓口にお問い合わせください。

<報告会・説明会セミナーの開催について>

平成28年6月24日(金) 13時30分～ 浦添市ピーススクエア会議室C

<問合せ先>

平成28年度沖縄県地域健康力アップ推進事業

『沖縄県カラダいいことプロジェクト』事務局(有限会社アイディー・ブランド内)

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-2-22 前幸ビル301

担当:喜納・中曾根・宮田

E-mail: okiken28@idb-aaa.co.jp

フリーダイヤル 0120-557675 FAX. 098-941-3973

携帯電話・PHS・IP電話からは下記へおかけください。

**TEL. 098-869-1180**

※ お問い合わせについては、担当者が不在の場合への対応や正確性を期すために極力メールでお願いします。メールがご利用できない場合はFAXにてお願いします。

## 12) 参加意思表示

本モデル事業に応募する意思のあるクラブは、**【様式1】参加意思表示書**を7月1日(金)17時までに、事務局宛にメールまたはFAXにてお願い致します。

## 13) 質問・相談

事業について質問やプログラム設計について相談があるクラブは、**【別紙1】質問書**を用いて、7月1日(金)17時までに、11) 報告会・説明会セミナーの開催問合せ先にメールまたはFAXにてお願いします。必要に応じて電話等で対応させていただくこともありますので、連絡先は必ずご記入ください。

## 14) 申請書類の提出

### I 提出書類

「健康運動教室事業」に応募する場合は**【様式2】**(表紙含め5ページまで)

「交流イベント事業」に応募する場合は**【様式3】**(表紙含め11ページまで)

に必要事項を記載して提出してください。

### II 提出先

平成28年度沖縄県地域健康力アップ推進事業

『沖縄県カラダいいことプロジェクト』事務局（有限会社アイディー・ブランド内）

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-2-2 2 前幸ビル 301

担当：喜納・中曾根・宮田

E-mail : okiken28@idb-aaa.co.jp

フリーダイヤル 0120-557675 FAX. 098-941-3973

携帯電話・PHS・IP 電話からは下記へおかけください。

TEL. 098-869-1180

※ お問い合わせについては、担当者が不在の場合への対応や正確性を期すために極力メールでお願いします。  
メールがご利用できない場合は FAX にてお願いします。

### III 提出方法

ファイル名称を下記の通りにして、メールでの提出をお願いします。ご提出いただいたクラブには受領確認メールを事務局より返信いたします。翌営業日でも返信がない場合には、事務局までお電話でご確認ください。

メールでの提出が難しい場合には、FAX もしくは郵送にて期日までに届くようお送りください。

その際には、電子データを CD-R 等に保存してご提出ください。

<ファイル名のつけ方> 【様式2】 体力○×クラブ

【様式2】 レクリエーション△○クラブ

【様式3】 □○クラブ

※クラブ名は略称でも構いませんが、判別しやすいように一般的に県内で用いている呼称でお願い致します。

### IV 提出期限

全事業ともに、平成 28 年 7 月 15 日（金）17 時までに提出してください。なお、FAX で提出された場合は、企画書のファイルデータ（CD-R）を 7 月 19 日（火）までに事務局必着でお願いします。

## 15) 企画書に記載すべき事項について

### I 健康運動教室

項目	記載すべき事項
提案者	クラブの所在地、名称、代表者名 データ提出の場合は、押印は省略してかまいません。
応募プログラム	エクササイズ系・スポーツ&レクリエーション系・ファミリースポーツウィルネス系のいずれかを選び、○をつけてください。複数へ応募されるときは、書類をそれぞれご用意ください。
プログラム内容	プログラム名やどのような健康運動を行うのか、対象者などを記載してください。 出張教室型で応募されるときは、出張予定企業および団体名（規模含む）を記載してください。
開催場所	教室を開催する予定の場所について記載してください。 確保の見通しについても記載してください。
参加者の募集方法	募集対象者や募集方法について記載してください。特に、事業目的に照らし合わせて、適切な母集団に情報を伝えるための工夫や、今後の事業継続を考慮した時にどのような募集を行うかなど各クラブで企画してください。
実施体制	クラブの体制のほか、連携・協力団体、事業者や関係機関があれば記載してください。

仲間づくりプログラム	現時点で想定しているプログラム例を挙げてください。 実施に際してはワーキンググループで他クラブとも話し合いをお願いします、
事業の継続方法	次年度（もしくは数年後）に、この教室を継続して実施する見通しや意欲、そのための考え方などについて記載してください。
事業費の概算	予定する事業費の概算について記載してください。その際、指導者の単価等については本要領 16 に記載の「経費の考え方」を参考としてください。
組織概要	クラブの組織概要を項目別に記載してください。
連絡先	本事業について主に担当される方、もしくは問合せ等に対応いただける担当者の氏名や連絡先を記載してください。

## II 交流イベント

項目	記載すべき事項
提案者	クラブの所在地、名称、代表者名 データ提出の場合は、押印は省略してかまいません。
企画名	イベントの規格名を記載してください。
目的	交流イベントの主な目的を記載してください。
概要	企画の概要を明確に・わかりやすく記載してください。
対象者	参加者の主なターゲットと目標参加人数について記載してください。
実施予定時期	実施予定時期について記載してください。
実施予定場所	イベントの開催場所について、予定や確保の見込みなどを記載してください。
内容および実施方法	交流イベントの内容、実施方法について詳細に記載してください。 クラブ間や参加者同士の間で交流を育むためにどのような工夫をするか記載してください
実施体制	実行組織として参加する団体の名称や人数、連携、協力する団体等についても記載してください。行政機関等との協力関係についても記載してください。
参加者の募集方法	募集の対象や募集方法について記載してください。 特に、事業目的に照らし合わせて、適切な母集団に情報を伝えるための工夫や、今後の事業継続を考慮した時にどのような募集を行うかなど、各クラブで企画してください。 募集に係る費用についても事業費に含みます。
事業の継続方法	次年度（もしくは数年後）に、このイベントを継続して実施する見通しや意欲、そのための考え方などについて記載してください。
スケジュール	準備から報告書作成までの大まかな予定を記載してください。
事業費の概算	予定する事業費の概算について記載してください。その際、指導者の単価等については、本要領 16 に記載の「経費の考え方」を参考としてください。
組織概要	クラブの組織概要を項目別に記載してください。
連絡先	本事業について主に担当される方、もしくは問合せ等にご対応いただける担当の方の氏名や連絡先を記載してください。

### 16) 委託クラブの選定

- ◎沖縄県が設置する、有識者で構成する地域健康力アップ実施委員会（沖縄県カラダいいこと実行委員会）において、提案された事業を審査し、支援対象となるモデル事業を選定します。
- ◎モデル事業の選考は書面審査を基本とし、必要に応じてプレゼンテーションを実施します。  
なお、委員会等の選考過程は非公開とします。
- ◎審査の段階で、事務局からクラブに記載内容の確認等でご連絡することがあります。  
また、必要に応じて追加的資料の提出をお願いすることがあります。
- ◎集客や広報における工夫、交流イベントについては、イベント内容の企画における工夫など地域の特性をふまえた効果的な提案がなされているかを評価します。
- ◎県内で広く取り組んでいく必要があることから、地域間バランスを考慮します。
- ◎将来的に事業を展開、普及させる意欲があるクラブを優位的に評価します。
- ◎運営管理や経営の実績も参考とします。

## 17) 審査結果について

- ① 7月下旬を目処に、選定結果を公表すると同時に、企画書を提出された全クラブに通知します。
- ② 審査内容、審査結果に関する問合せには応じません。

## 18) 契約について

選定されたクラブは、有限会社アイディー・ブランドと委託契約を結んでいただきます。その際、組織概要、契約書等、有限会社アイディー・ブランドが指定する書式の書類提出をお願いします。

## 19) スケジュール

- ① 公募開始・募集要領配布 6月17日（金）～
- ② 説明会参加申込み 6月21日（火）17時まで
- ③ 報告会・説明会セミナー開催 6月24日（金）13時～
- ④ 参加意思表明書【様式1】提出期限 7月 1日（金）17時まで
- ⑤ 質問書【別紙2】提出期限 7月 1日（金）17時まで
- ⑥ 企画提案書【様式2】【様式3】
  - 健康運動教室 7月15日（金）17時まで
  - 交流イベント 7月15日（金）17時まで
- ⑦ 結果通知 7月下旬
- ⑧ 契約提携 8月上旬
- ⑨ 各クラブからの報告期限 平成29年1月末日

## 20) 経費について

### I 単価について

謝金等の単価は、toto 助成対象経費の基準等（参考1）に準じた考え方とします。

## II その他の費目について

計上できる費用は以下の通りとします。判断がしづらいものについては、事務局に確認、相談をお願いします。各クラブの日常の運営に用いる経費（人件費含む）は計上できません。

- ① 賃金 …………… 正職員・臨時雇用職員・派遣等給与にて支払いをしている従事者の人件費
- ② 補助人員人件費… イベント開催時など一時的（臨時）雇用による人件費
- ③ 旅費・交通費 ……研修会、委員会等の参加旅費など移動に係る費用
- ④ 会議費 …………… 会場借料 等
- ⑤ 謝金 …………… 外部講師による指導等の謝礼金
- ⑥ 賃借料 …………… 測定機器等のリース・レンタル料等
- ⑦ 消耗品費 ……… 本事業にかかる備品等の消耗品の購入費
- ⑧ 広告宣伝費 …… 参加者募集にて展開する広告出稿費等
- ⑨ 印刷製本費 …… パンフレット、チラシ、ポスター等の印刷費
- ⑩ その他諸経費 … 郵送費等や通信費等（携帯電話は計上できません。）
- ⑪ 再委託費 ……… 外部の事業者等に作業を委託する費用 ※事務局にご相談ください。
- ⑫ 管理費 ……… ①～⑪の小計10%以内で計上可
- ⑬ 消費税 ……… ①～⑪のうち消費税を含まないものについて消費税を計上（非課税事業者の場合でも消費税を計上してください）

## III 領収証等

各クラブは、使用した経費について領収書もしくは支払い証明となる書類を必ず保管し、健康運動教室事業・交流イベントともに平成29年1月末までに報告していただきます。※途中、中間報告を求めることもあります。

領収書等の支払いを証明する書類がない項目については、支払えない場合があるのでご注意ください。

## <別紙>

### ※「健康行動変容」について

運動行動の準備段階を表す5段階のステージに合わせた働きかけが必要になります。

前熟考期：運動をしていないが、これから先もしない。

熟考期：運動をしていないが、6カ月以内にはじめようと思っている。

準備期：運動をしているが、定期的でない。

行動期：運動をしているが、始めて6カ月以内である。

維持期：定期的な運動を6カ月以上継続している。

健康運動教室を通して、参加者が上のステージに上がれるよう促すプログラム内容とします。

### ※「出張教室」プログラムについて

「出張教室」プログラムは、普段なかなかスポーツをする機会がなく、運動不足になりがちな働き盛り世代、若年層に対して、総合型スポーツクラブから積極的にアプローチを図ることを目的としています。

クラブの現地訪問は、初回・中間期・最終回の計3回とします。

そのためプログラムは、企業ないしは団体が独自で遂行できる内容を設計し、プログラムスケジュールや終了後に用いる体力測定などの図表を書き込める書類の作成も課します。